

**令和4年度
第1回地域振興会議会長会議事概要**

日 時：令和4年8月5日（金） 13：55～15：15
場 所：鳥取市役所本庁舎6階 6-8会議室

〔各地域振興会議〕 16名

会 長：山田会長(国府)、谷岡委員(福部)、竹田会長(河原)、西川会長(用瀬)
小谷会長(佐治)、河根会長(気高)、小川会長(鹿野)、長谷川会長(青谷)
総合支所：湯谷国府副支所長、平戸福部支所長、九鬼河原支所長、片山用瀬支所長
下田佐治支所長、中原気高支所長、岡本鹿野支所長、田中青谷支所長

〔説明者〕 3名

鳥取県地域づくり推進部東部地域振興事務所東部振興課中山間地域振興チーム
永田中山間地域振興リーダー、武田係長
一般社団法人なだて 美田理事

〔本庁関係〕 1名

市民生活部 鹿田部長

〔事務局〕 3名

市民生活部地域振興課 漆原次長、山名課長補佐、小野主任

【会議次第】

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 小さな拠点の取組及び地域振興会議についての情報提供及び説明
 - (1) 小さな拠点の取組について
 - (2) 地域振興会議の今後のあり方について
- 4 閉 会

議 事 概 要

1 開 会

2 鹿田部長あいさつ

3 小さな拠点の取組及び地域振興会議についての情報提供及び説明

(1) 小さな拠点の取組について (説明：鳥取県東部振興課永田リーダー、一般社団法人なだて美田理事)

質疑応答

(鹿田部長)

ノーソンの利用者はやはり近所の高齢者や独居の方が多いか。

(美田理事)

やはり地区内の方の利用が多い。また、保育園の送迎の際に利用される方もいる。他には近くの工業団地にあるモリタ製作所が職員に3,000円の金券を配っており、その利用で来店される。(金券は酒・たばこ以外利用可能)

(国府 山田会長)

一般社団法人を継続していくためには収入がないと厳しいと思うが、売り上げ以外に何か財源はあるのか。また、ノーソンのレジ職員には給料をいくら出しているのか。法人で受託している除雪事業については、倉吉市から油代や人件費などをいただいている。また、竹林整備についても補助金が入る。

(美田理事)

レジ職員については4人で月8万円を出勤した日数で按分し、支払っている。ボランティアに近い。

(気高 河根会長)

家賃は支払っているのか。また資料に出てくる『灘手未来会議』とはどのような組織か。

(美田理事)

施設は月2万円弱で借りている。『灘手未来会議』は小学校の統廃合の際、検討するために立ち上げた会。現在は休止中。

(2) 地域振興会議の今後のあり方について (説明：鳥取市地域振興課 山名課長補佐)

質疑応答

(河原 竹田会長)

合併から18年になり、その間に地域審議会から地域振興会議へと経過してきた。地域住民の幅広い意見を吸い上げ、それを市長に提言できるのが地域振興会議だと思う。名称等は変更しても良いが、市の発展のために、今後もこのような組織は継続していただきたい。

(鹿田部長)

地域振興会議は地域に密着した議題を幅広く取り扱ってきたように思う。これから、後継組織にどのような役割を持たせれば地域の振興につながるのか、ご議論いただきたい。

今の地域振興会議は回数や委員のメンバーなど、全地域に同じような枠が決められているが、各地域で抱える課題は異なる。地域の課題や目標に合ったメンバー構成や会議回数など、地域振興会議後にどのような形の会議が必要か、皆様にお考えいただきたい。

(気高 河根会長)

新市域には総合支所があり、それぞれの地域に多くの課題がある。住民の意見を聞き、それを総合支所と一緒に協議をして進めていくことは重要。地域振興会議のような組織は今後も必要だと考える。

4 閉 会